

日本周産期・新生児医学会雑誌投稿規定

(平成9年7月13日改正)

(平成21年10月18日改正)

1. 投稿内容

- 1) 投稿論文は、他誌に発表されていない学術論文に限ります。
- 2) 論文の種類は、総説、原著、症例報告、速報、依頼原稿、その他、で刊行・編集委員会が適当と認めたものとします。
- 3) 投稿の際には、本誌の倫理規定（毎年第1号に掲載）を遵守していること、不適正行為（同上）がない、および著作権を本学会に委譲することについて記載した書面（本誌巻末）に著者全員が、会員番号を記し、署名、押印のうえ、投稿原稿1編につき3部（うち2部コピー）を提出して下さい。
- 4) 依頼原稿を除き、英文での投稿は受け付けません。

2. 投稿資格

本誌への投稿掲載は本学会会員に限ります（共著者も含む）。共著者で非会員は、論文受理までに入会手続きを済ませて下さい。

3. 論文の採択

論文の採択は査読者の査読を経て、編集会議で決定します。編集会議で採択された論文の掲載順序は原則として登録順によりますが、編集の都合により前後することがあります。

4. 原稿の様式・書式

- 1) 投稿論文は、総説、原著、症例報告、速報、依頼原稿とし、その種目別を明記して下さい。速報とは、新しい研究方法の開発、あるいは将来発展する価値のある新知見を早急に報告・掲載するためのものです。
- 2) 原稿は、表紙、概要、本文、文献、図表、図の説明の順とし、それぞれは新たな頁から始めて下さい。
- 3) 原稿には、5つ以内のKey Wordを記載して下さい。ただし、英語とし、Medical Subject Headings (MESH, Index Medicus)を参考として下さい。
- 4) 表紙には、投稿論文の種目、タイトル、著者氏名、著者所属、Key Word、および著者連絡先（氏名、連絡先住所）を記載して下さい。英文による所属・住所も記載して下さい。
- 5) 概要は、400字以内でまとめて下さい。
- 6) 本文は、目的、方法、結果、考察の順に記載して下さい。
- 7) 英文抄録（表題、著者名、所属を含めて300語以内）をつけて下さい。
- 8) 本誌の仕上り掲載頁数は原則として、総説および原著は6頁（概要、本文、図表、英文抄録も含む）、症例報告は4頁（概要、本文、図表、英文抄録も含む）、速報は2頁までとします。

5. 原稿の記載方法

- 1) 原稿は、ひらがな左横書きとし、当用漢字および現代かなづかいを用いて下さい。
- 2) 原稿用紙の大きさは、A4判とし、文字の大きさ10.5pt、行間1行（1頁は40字×36行：ワードの標準的な大きさ）として下さい。
- 3) 表紙から文献までは通しの頁を入れて下さい。
- 4) 英文抄録はダブルスペースで打出して下さい。
- 5) 外国の人名、薬品名などの科学用語は必ず原語を用い、半角英文数字で表記して下さい。
- 6) 薬品名は商品名ではなく、一般名を用いて下さい。度量衡はkm, m, mm, μ , m μ , l, dl, ml (ccでなく), kg, g, mg, γ , mEq/l, mg/dl (mg%でなく)などを用い、数字は算用数字（123など）を用いて下さい。
- 7) 英文抄録は、英語を母国語とする医師、あるいは英語が堪能な医師の校閲を受けて下さい。

6. 図表について

- 1) できるかぎりそのまま印刷が可能なデジタルデータとして下さい。電子画像の場合は、解像度300dpi以上で15cm程度の大きさのものを用意して下さい。デジタル化できない場合は、写真は鮮明なキャビネ版程度でA4判用紙に貼付して下さい。図表はモノクロ掲載が原則です。カラーのグラフ等はグレースケールに変換して下さい。カラー掲載が希望の場合は、実費負担をお願いします。
- 2) A4判に、図表番号とタイトル（例：表1対象の臨床的背景）、および天地を明記して下さい。必要に応じて表の下方に略号や統計結果、などの説明を脚注の形で記載して下さい。（図や写真にタイトルや説明を直接書き込まないで下さい）。解説は別紙に記載しても結構です。
- 3) すでに刊行されている雑誌や著書から図表を引用する場合には、著作権を有する出版社あるいは学会、著者

などから許可を得たうえ、図表に文献の記載順序に従って出典を明記して下さい。

7. 文献について

- 1) 本文中に肩付けした引用番号順に配列して下さい。
- 2) 著者名は3名までを明記し、4名以上は「……ほか」あるいは「…… et al.」として下さい。
- 3) 誌名の略記は、邦文誌は日本医学図書館協会編「日本医学雑誌略名表」、英文誌は「Index Medicus」に準じて下さい。
 - a. 雑誌の場合の記載順序
引用番号) 著者名. 題名. 雑誌名 発行年 (西暦); 巻: 頁 - 頁
[例] 8) Lahita R, Kluger J, Drayer DE. Antibodies to nuclear antigens in patients treated with procainamide or acetylprocainamide. N Engl J Med 1979; 301: 188-95
[例] 12) 鎮目和夫. 我国における下垂体疾患の現状. 日内分泌会誌 1975; 52: 1141-51
 - b. 単行本の場合の記載順序
引用番号) 著者名: 分担項目名. 編者名. 書名. (巻). (版). 発行地: 発行社名, 発行年 (西暦): 頁 - 頁
[例] 5) Foley T, Malvaux P, Blizzard RM. Thyroid disorders. In: Kappy MS, Blizzard RM, Migeon CJ, eds. The Diagnosis and Treatment of Endocrine Disorders in Childhood and Adolescence. 4th ed. New York: Charles C Thomas, 1994: 457-9
[例] 26) 佐野 豊. 神経内分泌学の歴史と発展. 井村裕夫総編集. 神経内分泌. 1. 形態. 東京: 中外医学社, 1985: 1-16
 - c. 他の形式については Uniform requirements for manuscripts submitted to biomedical journals. JAMA 1993; 269: 2282-6 を参照

8. 原稿投稿上の注意

- 1) 投稿様式、書式に合致しない原稿は受け付けることができませんので、投稿前に必ず確認して下さい。
- 2) 依頼原稿を除く原稿については、投稿原稿とそのコピー2部(計3部)に加えて、二重投稿でないことおよび著作権を本学会に委譲することについて記載した書面(著者全員の会員番号、署名、押印のあるもの)を同封し、封筒に原稿在中と表記のうえ、簡易書留郵便で送付して下さい。
- 3) 原稿投稿時に本文については電子メディアを添付して下さい。図表については、可能な限り電子メディアを添付して下さい。
- 4) 原稿送付先
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30 メジカルビュー社内
日本周産期・新生児医学会雑誌刊行・編集係
(簡易書留郵便、原稿在中と表記のこと)

9. 別冊

- 1) 総説・原著・症例報告・依頼原稿につきましては、無料にて50部の別冊を作成します。
- 2) 希望の別冊部数は、印刷の都合上50部単位といたします。校正時に確認いたします。ただし、実費負担とします。

10. 実費負担

以下につきましては、実費負担とします。

- ① 投稿原稿は総説・原著7頁以上、症例報告5頁以上、速報3頁以上、の各超えた頁分。依頼原稿は依頼頁を超えた頁分。
- ② 図の作成、およびカラー印刷など特殊な印刷を要したもの。依頼原稿も含まれます。
- ③ 51部以上の別冊代金。(50部まで無料で作成します)。

11. その他

本誌に交見欄を設けます。学術的な問題、医療問題、その他自由にご意見をお寄せ下さい。一編の長さは800字以内とします。

備考

1. 印刷済みの原稿、図表は原則として返還いたしません。
2. 本文1頁はおよそ1,800字となります。英文抄録は300語で、組み上がりおよそ1頁となります。
3. 原稿の初校は著者校正とします。1週間以内に簡易書留郵便にて返却して下さい。
4. 原則として校正は誤字・脱字以外の変更は認められません。刊行・編集委員会が大幅な変更と認定した場合には、再査読といたします。